

成果指標設定調書

【成果指標の設定】

成果指標設定年度 令和2 年度

市町村名	朝霞市			
提案事業名	東京2020オリンピック・パラリンピック射撃会場 機運醸成事業			
事業期間	令和2 年度	～	令和2 年度	
事業の必要性、目的	平成30年7月に朝霞市オリンピック・パラリンピック競技大会支援計画・実施計画を決定し、これまで機運醸成事業を推進するとともに、支援実行委員会を中心に大会期間中のおもてなしの取組を検討している。 本事業の取組により、市民参加の『オール朝霞』で東京2020大会を盛り上げ、大会後に残るレガシーとしてシティ・プロモーション、地域への愛着、ボランティア風土の醸成などに繋がることを目指す。			
成果指標	(成果を検証する指標) 朝霞市おもてなしボランティアの参加者数			
	(成果検証の具体的な方法) 大会期間中のおもてなしイベントや暑さ対策の活動をする、市独自の朝霞市おもてなしボランティアの参加者数をカウントする。			
	(上記の指標を設定した理由) 本市のオリンピック・パラリンピック事業は市民参加の『オール朝霞』で東京2020大会を盛り上げることを目指していることから、上記指標は適当であると考えます。			
	(成果の目標値)			
	現状値 (令和2年1月現在)	募集定員200人程度	目標値 (令和2年9月時点)	200人
	(施設建設等の場合)			
	年間利用者数(目標)(人)		稼働率(目標)(%)	
住民への公表方法及び特記事項	市ホームページでの公表			

【成果指標と構成事業の関連性】

令和2年度 構成事業

構成事業名	概要・成果指標との関連性	事業費(千円)
① 射撃会場の機運醸成事業	ソフト ・機運醸成イベントなどの実施により、大会期間中に活動する朝霞市おもてなしボランティアの東京2020大会に対する朝霞市全体『オール朝霞』の機運が醸成される。 ・朝霞市おもてなしボランティアの説明会などを開催することで、東京2020大会に対する朝霞市全体『オール朝霞』の機運が醸成される。	4,608
	合計	4,608

【成果指標の達成見込み】

目標達成のための具体的な方策	広報あさか、市HP、記者発表、SNS活用により市民に広く周知 市内公共施設及び市外関連施設におけるポスター掲示やチラシ配布を依頼
成果指標の達成見込み	一連の取組により成果指標を達成したい。